

平成29年（2017年）

# WES 通信 12月号

定価250円



## 今月号のトピックス

- ◎ 「期末テスト対策」（“ぶっ期末”）実施（11月20日～30日）
- ◎ 成績優秀者インタビュー（S.Aさん）
- ◎ 冬期講習実施（12月22日（土）～1月8日（月））
- ◎ 中学生「チャレンジテスト特訓」実施
- ◎ ##小学生「行く勉める勉」・「WILL脳トレ」実施
- ◎ 先生紹介「本田先生の巻～」 #
- ◎ 12月・1月の予定— 予定表は必ずチェックしてね！ 他



堺で生まれて23年、子どもたちの未来を育む — 1クラス6名の超少人数制学習塾

**WILL** WES method of hybrid curriculum  
**教育ゼミ**

堺市北区東雲東町1-6-23宝永ビル2F

TEL:072-254-9988・FAX:072-254-9998

e-mail: willzemi@themis.ocn.ne.jp

## 中学生「期末テスト対策」イベント

# 2学期「ぶっとばせ！期末テスト」終了！！



(略称“ぶっ<sup>き</sup>末<sup>ま</sup>”)

——11月20日(月)～11月30日(木)——

◎ **今回も97%の生徒が参加！！**

恒例となりました WILL の長時間定期対策講座を実施いたしました。  
中学生の皆さん、2学期「ぶっ期末」お疲れさまでした～。



今回の「ぶっ期末」も参加率は約97%。ほとんどの生徒が参加してくれました。



昼食のひととき。おいしそう～

多くの生徒はこれまでも経験し、もうかなり慣れてきた様子。

当たり前のように生徒たちが長時間のテスト勉強に没頭する姿は、もはや WILL の風物詩。

他の人にとっては「あり得ないことをしてるんだ」ということに、自信を持ってください。

そして、それを最後までやりきったことに自信を持ってくださいね。

しかも、多くの生徒は“いやいや”ではなく、“楽しんで”参加しているようにも感じられました。

今回が入塾後初めての定期テスト対策だった生徒の皆さんは、びっくりしたんじゃないですか？

朝から晩までの長時間学習をはじめ、毎日毎日何時間も勉強するなんて、まったくの未経験だったはず。

それにもまして、他の生徒が何でもないかのように平然と長時間学習に取り組む姿にも、驚いたかもしれませんね。



真剣にテスト勉強に励む中3生。  
本当に勉強に集中してました。

総計56時限にも及ぶテスト対策講座、あらためて本当にお疲れさまでした。  
講師一同、生徒の皆さんに心より感謝します。

## ◎ **ほとんどの生徒が、提出物を早く終了！！**



教室のみんなでストレッチ。長時間の勉強で疲れた体を伸ばすと気持ちいいんです。

そして、生徒たちの勉強取り組む姿勢も少し変わってきたように思います。

まず長時間勉強に慣れてきました。次に、提出物を早く終えるようになりました。

生徒たちの成長ぶりが感じられました。

今回の“ぶっ期末”において生徒の皆さんにお願いしたのは、「早く提出物を終了する事」でした。

今回も相当量の提出物が課せられていましたが、ほとんどの生徒は前回“ピカ中”の時よりも、早く終えていました。



屋下がり、10分間のお昼寝タイム。熟睡している生徒もいました。

## ◎ **成績が上がる生徒と上がらない生徒の差**

しかし、同じ時間勉強しているのに、「成績が上がる生徒」と「思うように上がらない生徒」がいます。

では、この差は一体どこにあるのでしょうか？

それは「勉強の質」なんです。

「ただ何となく問題をこなしている」生徒と、「自分のできないことをわかったうえで、その時間にやるべきことの目標をもって勉強をしている」生徒の差なんです。

もしもすべての生徒が、この「勉強の質」を今よりも高めることが出来れば恐らく、いや、絶対に、信じられないほど学力がついてくるんです。



中1生も、長時間勉強にかなり慣れてきました。

**「学力」の差は、「能力」の差では決してありません。** そのことは長い間生徒を指導してきて、私自身が実感していることなんです。**「どうせやっても無理」という、自分を否定する姿勢が一番怖いんです。そして、頑張っている生徒を否定する周りの人たちの心無い言葉が一番怖いんです。**

## ◎ 学校の定期テストの結果だけにとらわれないで!

さて、そろそろ期末テストの結果も続々と出てきました。

「すごく成績が上がった生徒」（合計492点など480点以上が続出）もいますし、「あまり結果が良くなかった生徒」もいます。



**10分間の休憩時間、先生も生徒たちに囲まれて本当にリラックスしています。**

**ただ、今回の結果だけをとらえて、すべての判断をしないでくださいね。**

学校の定期テストが必ずしも「学力」や「努力の成果」を測る指標ではないんです。

テストの「難易度」や「全体の平均点」そして「問題の質」に大きく左右されるからです。

例えば、前回のテストが65点で、今回が50点の生徒がいたとしましょう。多くの人は「点数が65点から50点に下がった」というでしょう。

しかし、前回のテストの平均点が70点で、今回が平均点45点ならばどうでしょうか？前回は「平均より下」ですし、今回は「平均より上」なんです。つまり、成績があがったと言えますよね。

また、例えば問題が10段階中6のレベルの問題に集中したとします。

このとき、7以上の学力の生徒にとっては「簡単だ」と思うでしょうし、5以下の生徒にとっては「難しい」と思うでしょう。

また、7の生徒も9や10の生徒もあまり点数が変わらず、ちょっとしたミスで7の生徒に9や10の生徒が負けてしまうこともあります。逆に2や3の生徒と5の生徒がほとんど点数が変わらず、とても低い点数になることもあります。



**テスト勉強に励む中2生。**

**だから、今回の点数だけとらえて、前回よりも点数が上がったとか下がったと一喜一憂してもあまり意味がない**こともあるん

です。前回と比較する意味があるのは、前回と難易度が同じで、易しい問題から難しい問題まで含まれている適切なテストで平均点が同じぐらいである場合に言えることなんです。

**大切なことは、テストの結果を踏まえて、自分ができていることと、できていなかったことを知ることなんです。そして、できていなかったところを、少しでもできるようになることです。**

今回の結果だけで判断するのではなく、長い目で見て自分の成績を判断できるようにしましょうね。WILLの先生たちは、生徒の皆さんの頑張りに応えられるよう、更なる努力をしていきます。これからも頑張りましょうね。

# 成績優秀者インタビュー

(中1生 S.Aさん)

2学期中間テスト、4科目で100点満点、合計490点を取ったS.Aさんに話を聞きました。

—— 4科目で100点満点はすごかったね。

S.Aさん「自分でもちょっとびっくり。運をすべて使ってしまった感じです。」

—— 今回の結果は運だけじゃないと思うけど．．．。満点をとる秘訣とかあるの？

S.Aさん「う～ん、特別に何かしたとか、そんなのはありませんでした。ただ、テスト前にも部活の予定があったので、できるだけ早めに提出物を終えたんです。それで、“ピカ中”ではテスト勉強だけに集中できたからよかったのかも」

—— 提出物は結構たくさんあったけど、そんなに早く終わった？家で頑張ってたの？

S.Aさん「家でもやったけど、学校で、ちょっと空いた時間とかをうまく使ってやりました。」

—— 時間の使い方が上手なんですね。家庭での勉強はどう？何か特別な勉強とかした？

S.Aさん「家ではあんまり勉強してません(笑)。でも、塾の小テストの勉強とかはしてますよ(笑)後は、学校とか塾の授業に集中して勉強しています。特に、塾の90分の授業のときにたくさん問題練習ができるので。」

—— お母さんから「勉強しなさい！」なんて言われたい？

S.Aさん「たまに、『勉強してる？』って聞かれることはあるけど、あんまり言われたいです。あんまり言われると、余計やる気がなくなってしまうし．．．。」

—— やっぱり、あんまり言われるとやる気がなくなるんだ。  
ところで、今回はすごい点数だったけど、目標とかある？

S.Aさん「中間テストでは、国語が90点で悔しかったんで、国語でも100点満点目指したいです。」

—— 国語でも100点．．．って、じゃあ500点満点になってしまうね。

S.Aさん「多分無理だと思うけど(笑)。でも、そこを目標にがんばりたいです。」

—— 無理なんて言わないで．．．。是非とも実現させてくださいね。

S.Aさん「はい、頑張ります。」

## 中3生「冬休み」イベント

**「冬期講習」実施！！**

12月22日（金）～1月8日（月）

私立入試まであと2か月、公立入試まであと3か月になりました。  
中3生にとってはいよいよ入試に向けてのラストスパート。



この時期にやるべきことは一体何でしょうか？

成績の上位下位にかかわらず、最も大切なのは

**◎ 基礎基本の徹底と総合問題演習（学力に応じたレベルの問題）**

につきます。

WILLの「冬期講習」では、そのことを十分に踏まえ、充実した内容で集中的に学習できるように実施します。そして、夏休みと同様“通い合宿”も実施します。

一人で勉強しているとどうしても“焦り”が生じ、結果的に「何もやらないで冬休みを過ごしてしまう」ことが多くなってしまいます。



まとまった時間が取れるこの冬休み、決して無為な冬休みにならないよう、過ごさなければなりません。

当塾の受験生には、是非ともこのラストスパートの冬休みを有意義に過ごしていただきたいのです。そして、塾生全員に志望校合格を勝ち取ってほしいのです。

当塾講師陣も、受験生を最後まで全力でサポートしていきます。全受験生の冬期講習のご参加を心よりお待ちしております。

尚、詳細につきましては別紙「冬期講習のご案内」をご覧ください。

## 中1・2生「冬休み」イベント

# 「チャレンジテスト特訓」実施！！

12月23日（土）～12月28日（木）

間もなく生徒たちのお楽しみ、「冬休み」が始まります。  
冬休みは様々なイベントが多く、意識がなかなか勉強に向きにくい時期でもあります。

クリスマス・お正月・家族旅行... 等々。



しかし、冬休みが終わってすぐの1月11日（木）には、「チャレンジテスト」が実施されるんです。



ご存知の通り、この「チャレンジテスト」の結果が、内申点に大きく反映されるのです。  
そして、1，2年生でつけられた内申点次第では、いずれやってくる入試の際、志望校を大きく制限される要因となる可能性があるのです。

つまり、3年生でいくら勉強を頑張っても、1，2年生の内申点が悪ければ、行きたい高校に学力が足りていても、受験すらできない可能性があるんです。

つまり、中学1，2年生なのに「チャレンジテスト」という名の「入試」があるのと同じことなんです。

そこで WILL では、この期間を用いて、下記の通り「チャレンジテスト特訓」を実施します。もちろん受講費は無料。是非この期間にしっかり勉強して、いずれやってくる高校入試に余裕をもって迎えることができるようにしましょう。

生徒の皆さん全員が、すべての講座を受講してくださいようお願いいたします。

### 「チャレンジテスト特訓」実施要領(中1・2生とも)

(実施日程) 12月23日(土)・25日(月)・26日(火)・27日(水) 28日(木)

(実施時間) 上記日程の午後7:00～10:10

(受講費用) 無料

※(注) 上記期間の通常授業は行いません。また12月29日(金)～1月4日(木)の期間は冬休みとなり、授業はありません。新年の通常授業は1月5日(金)より開始となります。ご了承くださいませようお願いします。

尚、詳細は追ってご案内いたします。

# 小学生「冬休み」イベント

## 「行く勉、くる勉」やりま〜す！！

WILL 脳トレ〜塾長からの挑戦 part2〜も開催！

12月22日（金）～1月5日（金）

この冬休み、夏休みに続き小学生イベントをやります。  
年末年始の“行く年くる年”に因んで、「行く勉、くる勉」と題し、この冬休みに、  
授業時間を増やしての小学生イベントを開催します。

冬休みは、小学生にとっては“お楽しみ”がいっぱい。  
「勉強なんてやってる場合じゃない．．．」と言いたいたいところだけど、やっぱり勉強も大切。



冬休み中、ずっと遊んでばかりいると、せつかくこれまでやってきたことがリセットされて、いっぱい忘れてしまうことに。

そんなことにならないよう、WILL では下記の通り小学生の学習イベントをやるんです。もちろん費用は無料。



いろいろと予定も入っていることだと思いますが、ぜひすべての授業に参加してください。

そして、1月5日（金）には「小学生 WILL 脳トレ」〜塾長からの挑戦状 part2〜を開催します。前回思うように力が発揮できなかった生徒の皆さんは、是非ともリベンジしてください。豪華な（？）景品もご用意してお待ちしています。

### 小学生「行く勉くる勉」実施要領

（実施日程）12/22日（金）・25日（月）・26日（火）・28日（木）・1/5日（金）

（実施時間）上記日程の午後2：30～4：40

※ただし、1月5日（金）は“WILL 脳トレ”を開催（時間は同じです）

（受講費用）無料

※（注）上記期間の通常授業は行いません。また12月29日（金）～1月4日（木）の期間は冬休みとなり、授業はありません。新年の通常授業は1月8日（月）より開始となります。ご了承くださいませようお願いします。

尚、詳細は追ってご案内いたします。

## (卒業生 来塾)

11月も多くの卒業生の皆さんが来塾してくれました。

まずはT.YさんとW.Mさん。

な、なんとT.Yさんは現在妊娠8か月！！

2月にはママになります。まず自分の体を大事にして、元気な赤ちゃんを産んでくださいね。

「産まれたら、塾に連れてくるから」って言ってくれました。楽しみにしています。



久しぶりの来塾で、超サプライズ！！  
左がT.Yさん。右がW.Mさん



中学生の頃よりリラックスして、  
すごくいい感じのI.T君

そして、次に来塾してくれたのはI.T君とW.K君。

テスト勉強をしに来てくれました。

I.T君は現在I高校の文理科の、そして、W.K君はS高校の2年生。

二人ともクラブ活動に、勉強にと頑張っているようです。

ともに進学校なので、勉強はかなり大変だとのことですが、ともに行きたい大学があるみたいで、勉強も手を抜かず頑張ると言ってくれました。



S高校のダンス部のW.K君。勉強の方も頑張ってくださいね。

高校受験と同様、大学受験でも第1志望合格が勝ち取れるように、頑張ってくださいね。

そして最後にご紹介するのがT.Y君。

本当に久しぶりの来塾。

もともと料理人になりたいと言っていたT君なのですが、実は、現在自動車販売会社に勤めているとのこと。

でも、今の仕事が楽しく、とても充実しているようでした。



社会人としての貫禄たっぷりのT.Y君。  
でも本当は見た目より若いんですよ。

それ以外にもたくさんの卒業生が来てくれました。またいつでも来てくださいね。

## <WILLの卒業生たち> ~第6回 K.Y君~

第80回センバツ高校野球大会。その晴れの舞台に当塾卒業生のK君が立った。

K君の「R高校」VS山口県の「下関商業戦」の初戦。白熱した戦いのまま、2-2で延長10回裏を迎え、R高校の攻撃。2アウトランナー、二塁。一打サヨナラのチャンスでK君に打席が回ってきた。

必死で応援を繰り広げる応援団をしり目に、私を含め駆け付けたWILLの教師陣（私・中谷・本田の3名）の声援。いやが上でも熱の入る場面である。



カウントは1ボール1ストライク。

3球目だった。K君が鋭く振りぬいた打球は前進していたセンター後方に飛ぶ大飛球。だが、センターがボールに追いついた。



（あっ、取られた！！）と思ったその瞬間、センターのグラブからするとボールがこぼれ落ちた。

記録はセンターのエラー。下関商業の選手は泣き崩れた。だが、その一打によりR高校は見事勝利を収め、初戦を突破したのだ。K君の雄姿を一目見ようと甲子園に駆けつけ、内野スタンドで観戦した私の目の前にK君のサヨナラ打が飛び込んできたのだ。思わずフェンスまで駆け寄り思いっきりK君の名を叫んだ。K君は飛び跳ねながら私たちの方を向き、何度もガッツポーズをしてくれた。

（次のページに続く）

K君が入塾したのは中1の春。

以来、三年間野球と勉強を両立させてきた。

入塾当初のK君は本当にあどけなく可愛らしい少年だった。

しかし、少年野球でいつも激しい練習を繰り返すかわら、決して塾をサボることなく必ず宿題はこなしてきた。

この地域で最も難しいM中学校の定期テストで常に400点前後を獲得していた。

定期テスト前でも少年野球の練習はあったが、その練習を終えた後、対策授業に駆けつけるK君の姿に、「どんなことにも決してあきらめないで物事に取り組もうとする姿勢」がひしひしと感じられた。

K君のことを思い出す度に感じることもある。**決してあきらめない心があれば思いは通じる**。そのK君のあきらめない心が、あの甲子園で輝いたサヨナラの一打に繋がったのだろうか。

K君はその後R大学に進学。1年からレギュラーの座を得ながらも、3年生の時に野球選手としては致命傷とも言える、右肩にメスを入れる大手術をした。しかし、その逆境をものはねのけ4年生で見事大学リーグのベスト9にも選ばれた。

そのうえプロ野球のドラフト候補にも名前が上がったのだ。だが、K君は社会人の大手企業N社に進んだ。

N社は都市対抗野球など、全国大会出場の常連企業で、多くのプロ野球選手も輩出している。

現在ではその主力選手として、全国大会でも活躍している。

以前、久々に塾へお土産を持って遊びに来てくれたK君。中1の頃のあどけない顔ではなく、そこには、精悍な“一野球選手”としての顔があった。

これからも、決して大きなけががないよう、更なる活躍を期待している。そして、選手としての人生が終了した後も、一社会人として、どんな苦難を迎えようとも決してあきらめることなく立ち向かっていってもらいたいと、心から願っている。

(ホームページより転載。一部改編)

# (WILLの先生紹介)

～ 「厳しさと笑いの殿堂(?)」の“本田先生”の巻～♪ ～

お待たせしました～。今月は“本田先生”のご紹介です。

本田先生と言えば、卒業生が口をそろえて言うのは、  
まず“怒らせると怖い”、そして“死ぬほど面白い”

まさしくエンターティナーなんです。どこから仕入れてくるのか、面白いネタをいつも持っていて、生徒たちを笑いの渦に巻き込みます。(少し、ネタ分けて～!!)



授業では、いつも生徒に笑いを届ける本田先生。

そんな本田先生ですが、実は WILL 教育ゼミの先生の中で一番長くいるんです。大学在学中から勤め始めて、今年で15年目なんです。(中谷先生より半年ばかり長いんですよ～)



だれ～、この絵描いたの!! そんな本田先生から、皆さんにメッセージをいただきました。まったく似てない～!

現在は理科の指導が中心ですが、数学を教えてもピカイチ。  
「僕には解けない問題がない」と豪語するほどの実力の持ち主なんです。

「『塾生へのメッセージを一言』とのことでしたので、一言(笑)。

それは『皆さんは可能性のかたまり! どうせできないとあきらめず、自分を信じてチャレンジし続けて!』です。

100m 走を想像してみてください。走るのが速い人も遅い人もいます。しかし、立ち止まらなければ、どんな人もゴールできます。

勉強も同じです。理解の早い人も遅い人もいます。しかし、『できない』とあきらめなければ、時間の違いはあっても、どんな人もゴールできます。

自分の可能性を信じて、マイペースでチャレンジを続けてみてください。きっと、目指していた場所が目前に近づいてきますよ(^)/

『天才とは努力する凡才のことである』

アインシュタインの言葉で締めくくらせていただきます!」

## <WILL 教育ゼミ 12・1月のイベント>

### 1. 中3生「三者懇談会」の実施について

12月9日(土)・12月10日(日)に中3生の三者懇談会を実施いたします。  
※詳しい時間帯につきましては、「保護者懇談会のご案内」をご覧ください。

### 2. 中3生「冬期講習」実施

12月22日(金)～1月8日(月)  
※詳細は別紙「冬期講習のご案内」をご覧ください。

### 3. 中1・2年生「チャレンジテスト特訓」実施

12月23日(土)～28日(木)  
※詳細につきましては別途ご案内します。

### 4. 小学生イベント「行く勉くる勉」(“WILL脳トレ”も開催)

12月22日(金)～1月5日(金)  
※詳細につきましては別途ご案内します。

### 5. 塾の冬休みについて

12月29日(金)～1月3日(水)  
この期間は塾が休みとなります。通常授業はありません。  
ただし12月29日(金)は中3生「通い合宿」を実施いたします

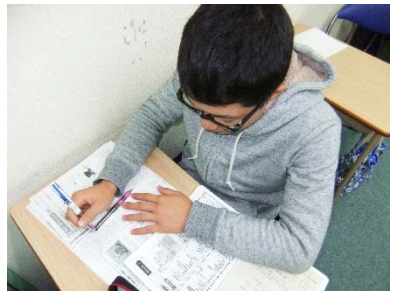
### 6. 12月・1月の祝祭日について

12月23日(土)	(天皇誕生日)	塾あり(イベント実施中)
1月1日(月)	(元旦)	塾休み(冬休み期間)
1月8日(月)	(成人の日)	塾 通常授業あり(中3生は冬期講習)

### 7. 第2回「保護者会」開催

1月21日(日) 第2回「保護者会」開催(中1・2・小学生の保護者対象)  
「塾の新年度の予定」や「お子さまの成績を上げるご家庭の在り方」(特別講師を招いての講演)などを予定しています。  
詳細につきましては、別途ご案内をお送りいたします。  
是非ともご参加くださいますようお願いいたします。

月	日	曜	行事予定		月	日	曜	行事予定		
12	1	金	講師研修会 (塾休み)	長尾・三国 期末テスト	1	1	月	塾 冬休み (塾休み)	(元旦)	
	2	土					2		火	
	3	日					3		水	
	4	月			4	木	中3冬期講習 (後期)			
	5	火	中3生「作文対策講座」開始		5	金		中学生3学期通常授業開始		
	6	水			6	土				
	7	木			7	日				
	8	金			8	月		(成人の日) 通常授業あり		
	9	土	中3生		9	火	学校3学期始業式			
	10	日	三者懇談会	(五ツ木模試)	10	水				
	11	月			11	木	中3生 1月度実力テスト			
	12	火			12	金	中1・2生 チャレンジテスト			
	13	水			13	土	中3受験プレミア(私立)開始			
	14	木			14	日				
	15	金			15	月				
	16	土			16	火				
	17	日			17	水				
	18	月			18	木				
	19	火			19	金				
	20	水			20	土				
	21	木			21	日	第2回保護者会(中1・2・小学生)			
	22	金	学校2学期終業式		22	月				
	23	土	(天皇誕生日)授業あり		23	火				
	24	日	中1・2生 チャレンジ対策	中3生 冬期講習(前期)	24	水				
	25	月					25	木		
	26	火					26	金		
	27	水			27	土				
	28	木			28	日				
	29	金	塾 冬休み (塾休み)	中3生 卒業テスト (長尾中)	29	月				
	30	土					30	火		
	31	日					31	水		



堺で生まれて 23 年、子どもたちの未来を育む —— 1 クラス 6 名の超少人数制学習塾



堺市北区東雲東町 1-6-23 宝永ビル 2F

Tel 072 (254) 9988 Fax 072 (254) 9998

e-mail: willzemi@themis.ocn.ne.jp

HP <http://jukutown.com/will-education/>